

ドライバーの心得は

運転中は

一般道路では

- 交差点を避け左側に寄せて停車しましょう。
- 近くに駐車場や空き地がある場合は、そこに駐車しましょう。
- 緊急通行車両が通行できるように道路の中央部をあげましょう。



高速道路では



- あわてず減速し左側に寄せて停車しましょう。
- 左側に停車できないときは、右側に停車し、中央部分をあげましょう。
- ETCゲートは、地震発生時も開くようになっています。
- 警察、道路管理者などからの指示、案内、誘導を待って行動しましょう。

緊急交通路では

- 緊急通行車両以外の車両の通行が禁止されます。

可変式標識

通常は、「この通りは大震災発生時には車両通行禁止となります」と表示されています。



大型案内標識の裏面

反対車線にある大型案内標識の裏面を利用し、「なます」の絵の入った緊急交通路の表示がされています。

- 通行禁止となる道路にやむを得ず駐車して避難するときは

- ・ エンジンを切って、エンジンキーは置いて行きましょう。
- ・ ドアはロックしないようにしましょう。
- ・ 火災を引き込まないように、窓は閉めておきましょう。
- ・ 貴重品は、車内に残さないようにしましょう。